

題名 忘れてはならない記憶

鹿沼市立北押原中学校 (氏名) 大橋 愛心



私はこの3日間を通して、戦争の恐ろしさや悲惨さ、平和の尊さを感じました。特に私が印象に残っているものは被爆者である内藤さんのお話です。資料だけでは分らない原爆の威力や当時のことを私たちに伝えてくださいました。

内藤さんの言葉には戦争の醜さや苦しみを私たちに感じさせてくれるものでした。私はこんな貴重な経験を忘れずに沢山の人に伝えていかなければなりません。そして私たちは過去を知るだけでなく、『平和』のために出来ることを身近なところからはじめるのです。それが戦争の悲劇を繰り返さないために、私たちができる最大限のことだと思います。